

TAKATA
DENTAL
CLINIC



650-0021

兵庫県神戸市中央区三宮町1-1-1新神戸ビル(114銀行)5F

078-333-2666



神経保存を第一に考えた
虫歯除去



高田歯科



日本の保険診療では、虫歯の除去中に神経が露出したらすぐに”神経を抜いてさし歯”にするのが常です。しかし、神経を取ってしまうと、

”歯の強度が低下し、噛んだ時の触覚の感度も低下します。”

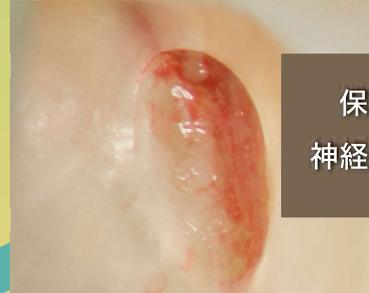
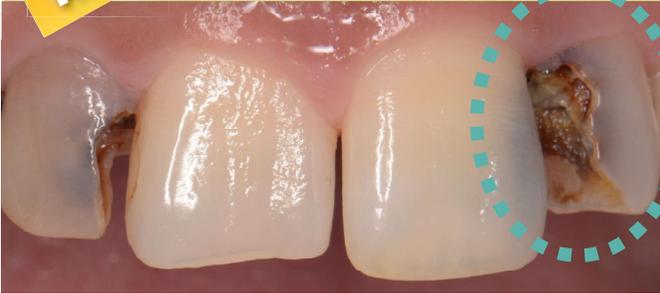
そのため、将来的に折れてしまうことが多いです。現在の歯科医療では折れた歯は保存が非常に難しく抜歯になる可能性が一気に高まります。

当院では歯科治療用顕微鏡や神経を保護する薬品を駆使して神経の保存に全力を注いでいます。

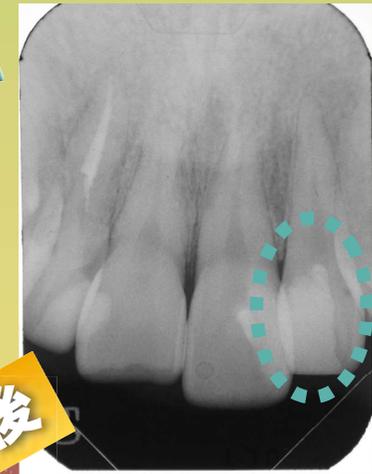
虫歯除去と神経保存療法(健保適用外)

・ラバーダムというゴム製のシートで歯を覆い、唾液や細菌感染から歯を保護した状態で黒く変色した虫歯を削り取ります。

・虫歯の除去の際には、切削中に歯の内部に細菌感染させないように顕微鏡下で慎重に行います。



保険治療なら...
神経を取って根の治療



当院は神経を残す努力をします

・深い虫歯の場合、神経に達することもあります。このような場合、顕微鏡で毛細血管などの組織を確認し、保存が可能な場合には積極的に神経を保存します。



・顕微鏡下で慎重にMTAという神経保護効果のある薬剤を充填し、その後、コンポジットレジンという審美治療材料で審美回復します。神経を取らずに治療を完了しました。診療回数3回 延べ診療時間3時間半